

# 平成26年度 学校経営計画表

## 1 学校の現況

学校番号	中等1	学校名	並木中等教育学校				課程	普通科				学校長名	中庭 陽子					
副校長名	谷島 重徳			教頭名			杉田 慶也				主査兼事務長名		大塚 裕之					
教職員数	教諭	63	養護教諭	2	常勤講師	2	非常勤講師	4	実習教諭, 実習講師, 実習助手			1	事務職員	5	技術職員等	1	計	78
生徒数	学科	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計		合計 クラス数		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	普通科		80	80	80	80	79	80	80	80	77	79	57	57	453	456	23	

## 2 目指す学校像

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 様々な体験を通して広く人間教育を行う学校</li> <li>2 つくば研究学園都市の一角に位置するという地域性を生かし、大学や研究機関と連携して科学教育を行う学校</li> <li>3 外国からの研究者・留学生との交流や海外語学研修などを通して、国際教育・コミュニケーション能力育成教育を行う学校</li> </ol>
--

## 3 現状分析と課題 (数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
学習指導	創意工夫ある授業の実践を図るとともに、学習の仕方の徹底を始めとして、自主的な学習態度を育成している。	6年間を見通した体系的なシラバス作成と学習システムの構築
進路指導	進路情報の提供や面談を重視し、進路意識の高揚を図っている。	6年間を見通したキャリア教育の推進と発展 生徒の早期の進路目標の設定
生徒指導	あいさつ運動を始めとして、中等生として規律ある基本的な生活習慣の育成を図っている。	中等教育学校における生徒指導の在り方の検討 教育相談の充実
特別活動	部活動や生徒会活動、学校行事に積極的に参加する態度を育成している。	中等教育学校としての部活動の在り方の検討 6年間の学校行事の体系化

#### 4 中期的目標

平成25年度末に1回生が卒業し、中等教育学校として完成した本校は、今年度から第2ステージに入った。縦につながった6年間の教育活動を検証し、中等教育学校の特色をさらに生かす方策を打ち出す。平成24年度に5年間の指定を受けたスーパーサイエンスハイスクールは3年目となり、今年度は中間評価の年となり、平成28年度の最終成果を目指すことになる。

第1ステージのテーマ「教育理念から実践へ」から、第2ステージは「より高い教育水準・より豊かな教育活動を目指して」とする。

- 1 建学の精神・教育理念をもとに、生徒に科学的素養や国際感覚、高い学力を身に付けさせるとともに、「人間力」を備えた次世代担うリーダーとして育成をする。
- 2 スーパーサイエンスハイスクール校として、本校の教育の柱の一つの科学技術を推進しつつ、グローバル化社会が求める新しい教育を追求し実践し、全国に誇れる県立中等教育学校を目指す。
- 3 キャリア教育の視点のもと、全ての教育活動を展開し、進学指導を一層充実させ、高い志の実現、海外の大学も視野に入れた生徒の進路実現を目指す。

#### 5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 意欲ある学校風土の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健やかな心と体の育成と人間力を培う教育の実践</li> <li>・生徒の可能性を大きく引き出す授業の構築とシラバスを使った効果的な学習</li> </ul>
2 志高く、進路実現に取り組む生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談の重視と進学ガイダンスの充実</li> <li>・生徒の可能性に挑戦する進学指導の実践</li> </ul>
3 スーパーサイエンスハイスクール事業の円滑な推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高一貫を活かした理数教育のカリキュラム開発</li> <li>・自立的な学習集団の構築</li> </ul>
4 6年間を見通した校内体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6年間の教育活動の体系化(学びのロードマップ)</li> <li>・校務分掌組織の柔軟な連携</li> </ul>